

所属 教育学部		職名 教授	氏名 海老崎 功	学位 博士（学術）	兼任している研究科 教育学研究科
研究分野 教育学およびその関連分野			研究分野のキーワード 科学教育関連、教科教育学および初等中等教育学関、教育工学関連、高等教育学関連		
学歴					
1987年03月	京都教育大学 教育学部 特修理学科 卒業				
2007年03月	京都教育大学大学院 教育学研究科 教科教育専攻理科教育専修 修了				
2017年03月	東京理科大学大学院 科学教育研究科 博士後期課程 修了				
職歴					
1992年04月	京都市立梅逵中学校 教諭				
1997年04月	京都市教育委員会・京都市青少年科学センター指導課 主事				
2004年04月	京都市立下鴨中学校 教諭				
2007年04月	京都市教育委員会・京都市青少年科学センター 指導主事				
2008年09月	（兼職）同志社女子大学現代社会学部 嘱託講師				
2013年04月	京都市立西京高等学校附属中学校 指導教諭				
2016年04月	京都市立西京高等学校 指導教諭				
2016年10月	（兼職）大学入試センター新テスト実施企画本部新テスト実施企画委員会（非常勤委員）				
2022年04月	愛知淑徳大学 教授				
研究活動					
著書(CD・DVD等を含む)・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当箇所・該当頁数
著書(CD・DVD等を含む)					
教材研究×理科 観察・実験・指導のポイントがわかる超実践ガイド小学校・中学校	共著	2023年04月	明治図書	海老崎功・鳴川哲也・佐々木昭弘・辻健・三井寿哉・下吉美香・前川哲也・大崎貢	36頁～41頁, 72頁～75頁, 100頁～103頁, 128頁～131頁, 156頁～159頁
高校理科365日 物理基礎編	共著	2025年08月	化学同人	川村康文・小林一人・海老崎功 他編著者4名, 著者8名	1頁～6頁, 122頁～143頁
学術論文					
教員の長時間労働および教員免許更新制の廃止が理科教員を目指す大学生に与える影響についての調査	共著	2022年03月	日本人間教育学会 人間教育学研究 第8号	海老崎功・川村康文・遠山一郎	47頁～55頁
両面異素材下敷きの開発と10年にわたる実践	単著	2022年08月	日本物理教育学会 日本物理教育学会年会第38回物理教育研究大会発表予稿集		82頁～83頁
教員の長時間勤務および教員免許更新制が教員を目指す大学生に与えた影響についての調査～中・高理科教員希望者と小学校教員希望者との比較調査～	共著	2022年08月	日本物理教育学会 日本物理教育学会年会第38回物理教育研究大会発表予稿集	海老崎功・川村康文	120頁～121頁
教員の長時間勤務および教員免許更新制の廃止が小学校教員を目指す大学生に与える影響についての調査（速報）	単著	2022年09月	日本科学教育学会 日本科学教育学会年会論文集46		448頁～449頁
観察・実験学習のための環境整備	単著	2023年03月	愛知淑徳大学 学び舎 - 教職課程研究 - 第18号		3頁～8頁
教員免許更新制の廃止が理科教員および小学校教員を目指す大学生に与えた影響についての調査	共著	2023年03月	日本人間教育学会 人間教育学研究 第9号	海老崎功・川村康文	57頁～64頁
理科学目履修調査と理科観察・実験経験調査の結果を踏まえた愛知淑徳大学の初年次理科教育	単著	2023年05月	愛知淑徳大学 愛知淑徳大学初年次教育研究年報 第8号		21頁～24頁

静電気実験用器具の開発と理科実験指導	単著	2024年03月	愛知淑徳大学 愛知淑徳大学論集 - 文学部篇 - 第49号		181頁～189頁
即戦力となる理科教員を養成するための方法論と評価	単著	2024年03月	愛知淑徳大学 学び舎 - 教職課程研究 - 第19号		3頁～15頁
圧縮発火器の取り扱いについての提言	単著	2024年08月	日本物理教育学会 日本物理教育学会年会第40回物理教育研究大会発表予稿集		785頁～2p頁
小学校教員を目指す学生の理科好嫌度の改善の試み	単著	2024年09月	日本科学教育学会 日本科学教育学会年会論文集 48		619頁～620頁
人の吸引でボウリング球が浮上する装置の開発と18年の実践	単著	2025年08月	日本物理教育学会 日本物理教育学会年会第41回物理教育研究大会発表予稿集		153頁～154頁
簡易酸性雨実験の改良～大学教職課程での実践～	単著	2025年08月	日本理科教育学会 日本理科教育学会第75回全国大会（富山大会）全国大会発表論文集 第25号		278頁
ミレニアム・プロジェクト期のサイエンス・コミュニケーション	共著	2025年11月	環太平洋大学 環太平洋大学研究紀要 第27号	川村康文・海老崎功・月僧秀弥・小林尚美	47頁～54頁
理科実験の再現性を向上させる手法の一例	単著	2026年03月	愛知淑徳大学 愛知淑徳大学論集 - 教育学研究科 篇 - 第16号		15頁～25頁
プラスチックレンズを使った望遠鏡の仕組みを探る授業実践	単著	2026年08月	日本物理教育学会 日本物理教育学会年会第42回物理教育研究大会発表予稿集		26頁～27頁
簡易酸性雨実験の実践～実験方法の確定と評価～	単著	2026年08月	日本理科教育学会 日本理科教育学会第76回全国大会発表論文集 27		362頁～362頁
学会発表					
物理チャレンジ2021報告 第2チャレンジ実験問題	共同発表	2021年09月	日本物理学会2021年秋季大会(東京工業大学)		
両面異素材下敷きの開発と10年にわたる実践	単独発表	2022年08月	日本物理教育学会年会第38回物理教育研究大会(長崎大学)		
教員の長時間勤務および教員免許更新制が教員を目指す大学生に与えた影響についての調査～中・高理科教員希望者と小学校教員希望者との比較調査～	共同発表	2022年08月	日本物理教育学会年会第38回物理教育研究大会(長崎大学)		
物理チャレンジ2022報告 -- 実験問題部会	共同発表	2022年09月	日本物理学会2022年秋季大会(東京工業大学)		
教員の長時間勤務および教員免許更新制の廃止が小学校教員を目指す大学生に与える影響についての調査（速報）	単独発表	2022年09月	日本科学教育学会第46回年会(愛知教育大学（ON-LINE）)		
物理チャレンジ2023報告 : 第2チャレンジ実験問題	共同発表	2023年09月	日本物理学会 第78回年次大会(東北大学)		
圧縮発火器の取り扱いについての提言	単独発表	2024年08月	日本物理教育学会年会第40回物理教育研究大会(工学院大学)		
小学校教員を目指す学生の理科好嫌度の改善の試み	単独発表	2024年09月	日本科学教育学会年会48(函館工業高等専門学校)		
物理チャレンジ2024報告 : 第2チャレンジ実験問題	共同発表	2024年09月	日本物理学会 第79回年次大会(北海道大学)		
人の吸引でボウリング球が浮上する装置の開発と18年の実践	単独発表	2025年08月	日本物理教育学会年会第41回物理教育研究大会(大阪教育大学)		
簡易酸性雨実験の改良～大学教職課	単独発表	2025年08月	日本理科教育学会第75回全		

程での実践～					
プラスチックレンズを使った望遠鏡の仕組みを探る授業実践	単独発表	2026年08月	国大会（富山大会）(富山大学（五福キャンパス）) 日本物理教育学会年会第42回物理教育研究大会(岡山大学)		
簡易酸性雨実験の実践～実験方法の確定と評価～	単独発表	2026年08月	日本理科教育学会第76回全国大会（鹿児島大会）(鹿児島大学)		
作品・制作等					
その他業績					
学会等における主な活動					
受賞					
1998年12月	第47回全日本教職員発明展 入選				
1998年12月	第3回サイエンス展示・実験ショーアイデアコンテスト 奨励賞				
1999年06月	ウチダ全国教職員発明考案コンクール 審査員特別賞				
1999年12月	第4回サイエンス展示・実験ショーアイデアコンテスト 佳作				
2000年02月	第48回全日本教職員発明展 入選				
2000年06月	ウチダ全国教職員発明考案コンクール 奨励賞				
2001年01月	第5回サイエンス展示・実験ショーアイデアコンテスト 日本科学技術振興財団会長賞				
2001年02月	第49回全日本教職員発明展 奨励賞				
2002年01月	第6回サイエンス展示・実験ショーアイデアコンテスト 日本科学未来館館長賞				
2003年02月	第50回全日本教職員発明展 入選				
2003年03月	第51回全日本教職員発明展 入選				
2004年03月	第52回全日本教職員発明展 奨励賞				
2005年03月	第53回全日本教職員発明展 奨励賞				
2006年02月	第37回東レ理科教育賞 奨励作				
2007年01月	第22回東書教育賞（教科指導・学校経営部門）入選				
2007年02月	第55回全日本教職員発明展 奨励賞				
2008年01月	第23回東書教育賞（教科指導・学校経営部門）奨励賞				
2008年02月	第56回全日本教職員発明展 奨励賞				
2009年01月	第24回東書教育賞（教科指導・学校経営部門）入選				
2013年02月	第44回東レ理科教育賞 奨励作				
所属学会					
1998年08月～現在	日本物理教育学会			2007年04月～2010年03月 近畿支部理事	
2006年06月～2020年03月	日本理科教育学会				
2006年06月～現在	日本科学教育学会				
2015年08月～現在	応用物理学会 応用物理教育分科会				
2016年08月～現在	日本人間教育学会				
2017年08月～現在	日本情報教育学会				
2024年09月～現在	日本理科教育学会				

社会活動		
1998年10月01日 ~ 現在	科学技術振興機構(JST)サイエンスレンジャー 第1期登録講師	
2003年04月01日 ~ 現在	東京書籍 中学校理科教科書 編集委員	
2013年04月01日 ~ 2022年03月31日	京都市青少年科学センター 専門委員	
2016年10月01日 ~ 2024年09月30日	物理オリンピック日本委員会 実験部門委員	
2019年12月01日 ~ 現在	東京書籍 高校物理教科書 編集委員	
2020年12月01日 ~ 2022年03月31日	独立行政法人大学入試センター 大学入学共通テスト問題評価・分析委員（物理領域担当）	
2022年01月02日	NHK総合テレビ「チコちゃんに叱られる」出演 1月7日，2月11日（Eテレ・総集編）も出演	
2022年12月04日	「第19回不思議科学実験ショー（和歌山県那智勝浦町・体育文化会館）」で実験講師を務める。（これまで全19回のうち18回の講師を務めた） 12月7日（水）「熊野新聞（1面）」および「紀南新聞（3面）」に実験ショーの様子が掲載された	
2023年02月12日	「ワンダー・ラボ感謝DAYs（富山市・北陸電力エネルギー科学館ワンダー・ラボ）」でイベント最終日に実験ショー＆科学工作「たのしいサイエンスいろいろ」の演示講師（ボランティア）を務める。 1月17日（火）「北日本新聞」に関連記事と出演予定等が掲載された	
2023年04月01日 ~ 現在	東京書籍 高校教科書「物理基礎」編集協力者	
2023年08月21日	「第19回全国物理コンテスト 物理チャレンジ2023（岡山国際交流センター）」 8月19日～22日に実施されたコンテストの中で21日に実施された「Physics Live」に出展し，3時間にわたり実験を展開した	
2023年10月01日 ~ 現在	東京書籍 高校教科書「科学と人間生活」編集協力者	
2023年12月03日	「第20回不思議科学実験ショー（和歌山県那智勝浦町・南紀くろしお商工会館）」で実験講師を務める。（これまで全20回のうち19回の講師を務めた） 12月6日（水）「熊野新聞（10面，オンライン版は12/5）」，12月14日（木）「紀南新聞（8面，オンライン版は12/13）」に実験ショーの様子が掲載された	
2024年12月01日	「第21回不思議科学実験ショー（和歌山県那智勝浦町・南紀くろしお商工会館）」で実験講師を務める。（これまで全21回のうち20回の講師を務めた） 12月4日（水）「熊野新聞（1面，オンライン版は12/3）」，12月4日（水）「紀南新聞（8面，オンライン版は12/3）」に実験ショーの様子が掲載された	
2025年12月07日	「第22回不思議科学実験ショー（和歌山県那智勝浦町・福祉健康センター）」で実験講師を務める。（これまで全22回のうち21回の講師を務めた） 12月11日（木）「熊野新聞（8面）」，12月13日（土）「紀南新聞（6面）」に実験ショーの様子が掲載された	
2026年05月03日	「南信州飯田おもしろ科学工房・おもしろ科学大実験（長野県飯田市・かざこし子どもの森公園おいで館）」において招待講師として午前・午後の2回サイエンスショーを実施した。5月7日（木）「南信州新聞」に実験ショーの様子が掲載された	
教育活動		
教育実践上の主な業績		年 月 日
		概 要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
理科教育法に模擬授業およびeラーニングを取り入れた実践（京都府立大学・共同研究）	2011年04月 ~ 現在	授業担当教授の無給TAとして，アクティブラーニングの要素が強い講義において，授業時間外であっても受講生を支援するため，メーリングリストやWEBを使ったeラーニングを実施した。
コロナウィルス対策としてのオンライン学習（高校物理分野）の構築	2020年03月 ~ 2022年03月	コロナウィルスによる休校（自宅学習）期間中，生徒が1人1台所有するタブレットPCとmoodleを利用し，通常の授業と同様に時間割を組み，オンラインで双方向同時およびオンデマンドの授業を展開した。
2 作成した教科書、教材、参考書		
高校物理 検定教科書	2022年02月	物理，前田京剛他29名，東京書籍株式会社，全495頁，共同執筆
科学の祭典 ガイドブック	2022年08月	科学の祭典高岡大会・第29回おもしろ科学実験in富山ガイドブック，木下正博・海老崎功他30名，おもしろ科学実験in富山実行委員会，全53頁，「サイエンス？マジック？！（p.5）」を執筆
科学の祭典 ガイドブック	2022年11月	第27回「青少年のための科学の祭典」京都大会ガイドブック，沖花彰・海老崎功他37名，「青少年のための科学の祭典」京都大会実行委員会，全54頁，「翼竜スチロールペーパーを飛ばそう！（p.44）」を執筆
科学の祭典 ガイドブック	2024年11月	第29回「青少年のための科学の祭典」京都大会ガイドブック，沖花彰・海老崎功他55名，「青少年のための科学の祭典」京都大会実行委員会，全87頁，「翼竜スチロールペーパーを飛ばそう！（p.65）」を執筆

		」を執筆 2022年度執筆のものを少し修正した
中学校理科 検定教科書用指導書	2025年03月	新編 新しい科学 3年 教師用指導書，東京書籍株式会社，物理分野を執筆・編集
中学校理科 検定教科書	2025年03月	新編 新しい科学 3，永原裕子他109名，東京書籍株式会社，全323頁，物理分野を共同執筆・編集
中学校理科 検定教科書	2025年03月	新編 新しい科学 2，永原裕子他109名，東京書籍株式会社，全307頁，物理分野を共同執筆・編集
中学校理科 検定教科書	2025年03月	新編 新しい科学 1，永原裕子他109名，東京書籍株式会社，全259頁，物理分野を共同執筆・編集
科学の祭典 ガイドブック	2025年11月	第30回「青少年のための科学の祭典」京都大会ガイドブック，沖花彰・海老崎功他，「青少年のための科学の祭典」京都大会実行委員会，全87頁，「1枚で2度ふしぎなカード！？（p.57）」を執筆
高校物理 検定教科書	2026年02月	改訂物理，前田京剛他29名，東京書籍株式会社，全496頁，共同執筆
高校物理基礎 検定教科書	2026年02月	改訂物理基礎，前田京剛他29名，東京書籍株式会社，全288頁，共同執筆
高校物理基礎 検定教科書	2026年02月	改訂新編物理基礎，前田京剛他29名，東京書籍株式会社，全208頁，共同執筆
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
令和6年度枚方市教育委員会授業力向上研修講師	2024年09月30日	おもに中学校理科教員を対象に，座学のみでなく実験を取り入れた授業力向上のための研修を行った。
2025年度京都府私立小学校連合会夏期合同研修会	2025年08月22日	理科部会の講師を務めた。
4 その他教育活動上特記すべき事項		
原子力の科学館 あっとほうむ（福井県敦賀市）	2022年06月19日	恐竜や翼竜をテーマにした「スペシャル科学実験ショー」を実施
愛知淑徳大学オープンキャンパス	2022年07月24日	模擬授業（2回担当）。1回目は演示実験の要素が強い内容，2回目は実際の理科教育法の授業に近い内容を実施
科学の祭典高岡大会・第29回おもしろ科学実験in富山（ウイング・ウイング高岡）	2022年08月07日	招待実験講師としてホールでのサイエンスショーを担当
第27回「青少年のための科学の祭典」京都大会（京都市青少年科学センター・京エコロジーセンター）	2022年11月13日	実験講師として科学工作ブースを担当
愛知淑徳大学オープンキャンパス	2023年07月23日	模擬授業（2回担当）。初等理科および理科教育法の授業内容から実施
原子力の科学館 あっとほうむ（福井県敦賀市）	2023年08月06日	発電や蓄電等に注目した「再生可能エネルギー体験教室」を3回実施
第29回「青少年のための科学の祭典」京都大会（京都市青少年科学センター・京エコロジーセンター）	2024年11月09日～ 2024年11月10日	実験講師として科学工作ブースを担当
大阪市立科学館	2025年02月16日	招待実験講師として特別サイエンスショーを担当 科学館職員研修講師を担当
原子力の科学館 あっとほうむ（福井県敦賀市）	2025年03月29日	太陽光や風力，地熱に注目した「再生可能エネルギー体験教室」を3回実施
原子力の科学館 あっとほうむ（福井県敦賀市）	2025年08月03日	太陽光や風力，省エネルギーに注目した「再生可能エネルギー体験教室」を3回実施
第30回「青少年のための科学の祭典」京都大会（京都市青少年科学センター・京エコロジーセンター）	2025年11月08日～ 2025年11月09日	実験講師として科学工作ブースを担当
5 大学運営		
Ⅴ 資格・免許、特許等		
資格・免許		
1987年03月31日	教員免許（小学校一種，中学校理科一種，高等学校理科一種）	

2001年09月27日	社会教育主事	
2007年03月31日	教員免許（小学校専修，中学校理科専修，高等学校理科専修）	
2012年02月15日	学芸員	
特許等		
2022年04月	特許ではないが，これまでに考案した以下の実験器等が現在も市販されている。	「箱カメラ実験セット」 「力くらべ実験器」 「簡易電気盆」 「発電板（静電気実験用両面異素材下敷き）」 （いずれもケニス株式会社）